

会議議事録

会議名	第3回学校関係者評価委員会	
開催日時	2016年2月28日(日) 10:00~11:30	
開催場所	彰栄リハビリテーション専門学校 会議室	
参加委員	参加者9名	工藤秀機、佐藤太智郎、原島宏明、山本隆、浦田祐美子 帆苺猛、保崎清人、芦野裕一、長原将士
	欠席者0名	
配付資料	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2015年度学校関係者評価委員会委員名簿 2. 過去5年間の退学者一覧 3. 学生募集の戦略資料一覧 	
会議録	<ol style="list-style-type: none"> 1. 校長挨拶(保崎) 開会の挨拶。 2. 理事長挨拶(帆苺) 帆苺猛理事長から挨拶。 3. 委員長挨拶(工藤) 工藤秀機先生から挨拶。 4. 今年度の報告(保崎) 職業実践専門課程の申請を行っていた、作業療法学科昼間部及び作業療法学科夜間部が、2016年2月19日に文部科学省より認定された。コアカリキュラムの設定及び到達目標については、学生に対して引き続きその趣旨を徹底させるべく努力していく。 近年、新入生の基礎学力が低下傾向にあり、特に学習の基礎となる国語力の低下が著しい。この日本語の表現力、読解力向上及び学習の仕方を習得させる目的で、作業療法演習Ⅰの授業科目を設け充実を図ってきた。2012年度から2014年度入学の学生に対して授業評価を行い、その結果については研究紀要にて発表予定である。その中で、この授業は他の授業科目と正の相関をし、国家試験の結果とも正の相関をすることが判明した。このことから、この授業が学習能力の底上げに大きく貢献すると判断し、「日本語リテラシー」教育の場と位置付け継続することにしている。 臨床実習については、各施設により臨床実習の考え方の違い及び実習指導者の個人的な考え方や性格により、学生が振り回される場合もあることから、本校では臨床実習指導者会議を開催し、参加施設から忌憚のない意見を頂くとともに、これに基づき臨床実習手引きを毎年改善してよりよい臨床実習となるよう努力している。 懸案の授業評価については、2016年度から教員会で定めたフォーマットに従い、まず専任教員から開始する。また、2017年度より全教員についても実施する予定である。 	

5. 評価項目基準5 学生支援【過去5年間の退学者について】(保崎)

過去5年間の退学者について資料に基づき説明を行い、意見交換及び今後の対応について協議を行った。

- (1) 過去5年間の退学者比率推移をご覧いただくとおり、退学率は下がってきている。この退学率を更に下げていくことが、今後の課題である。
- (2) 理由別退学者内訳をご覧いただくとおり、成績不良により退学した者が圧倒的な人数である。これは、進級に関する規程を変更したことにもよるが、このような者をどう教育していくかが、今後の課題である。
- (3) 成績不良により留年した者に対して、補習授業を行ったりするサポート体制が必要ではないか。
> 教員間でもそのような話題が出ており、今後実施していく方向で検討していく。
- (4) 本校の退学率は、全国平均に比べていかななものか。
> 専修学校の平均は把握できていないが、大学の平均は5%程度となっており、それに比べると本校が3%程度高い水準にある。

6. 評価項目基準7 学生の募集と受入れ【学生募集の戦略について】(長原)

学生募集の戦略について資料に基づき説明を行い、意見交換及び今後の対応について協議を行った。

- (1) 本校では、学校の認知度及び作業療法士自体の認知度を上げるために、インターネットでのSEO対策に力を入れており、ユニークユーザー数及び総ページビューは年々増加してきている。
- (2) 高校新卒者のみをターゲットにしているのは定員確保が困難なため、本校では4年前から社会人にターゲットを絞った戦略に変更している。社会人に対するのメリットを全面に押し出すことで、年々社会人の入学者が増加している。
- (3) 来年度より新たな試みとして、9月に行う社会人入試及びAO入試に限り、入学選考料(3万円)を無料とする。これにより、9月の入試での大幅な出願者数増加を狙う。
- (4) 今後の課題としては、ユニークユーザー数及び総ページビューの伸び率に対して、資料請求者数及びオープンキャンパス参加者数の伸び率が比例していないことである。よって、WEB及びパンフレットを含めて、更に本校への魅力、信用及び信頼を勝ち取れる内容を図っていく必要がある。
- (5) 作業療法士をイメージさせるために、仕事風景等の動画をWEBに取り入れたらどうか。
> 確かに、動画のほうがイメージしやすい部分があるので、検討していきたい。
- (6) WEBではとても詳しい説明がしてあるが、更に理解しやすいよう

に、仕事風景等の現場の写真を増やしたらどうか。

＞各ページの内容をよりわかりやすくするため、写真を随時入替えていきたい。

(7) 臨床実習を理解しやすくするために、臨床実習レポートのページを作成してはどうか。

＞臨床実習施設とも調整のうえ、検討していきたい。

(8) オープンキャンパスの内容を理解しやすくするために、オープンキャンパスレポートのページを作成してはどうか。

＞来年度開催分より、検討していきたい。

(9) 現在は、土曜日及び祝日にオープンキャンパスが開催されているが平日の夜及び日曜日に開催することにより、社会人の参加者が増えるのではないか。

＞土曜日まで仕事をしている社会人も確かに多いので、検討していきたい。

(10) 社会人に対して作業療法士の認知度を上げる戦略はよく理解できるが、将来の職業を考える時期は高校生の時代が多いことから、高校生に対して作業療法士の認知度を上げる戦略も必要ではないか。

＞確かに、作業療法士の認知度を上げるためには、当然早い時期が効果的なため、検討していきたい。

7. 次回の日程について（長原）

次回の日程が提案され、第1回学校関係者評価委員会を2016年6月12日（日）10:00～11:30にて開催することが決定した。

また、詳細については、後日連絡することが確認された。

8. 閉会